

平針の里山の緑を取り戻し緑地保全の輪を広げよう（平針運転免許試験場西側）

『平針の里山』ニュース No.12

2011年5月19日（木）

発行：平針の里山保全協議会（代表：宗宮 弘明）

事務局：〒468-0020 天白区天白町平針黒石 2878 - 366

TEL/FAX：052-848-1721 Email: hirabarisatoyama@hotmail.co.jp

5月8日(日)「弁護士さんとお話する会」を開催 里山工事に対する不安を近隣住民の皆さんと たくさん出し合いました



4月下旬、シティコーポ平針台の各戸に、施工業者(株)菊和から「5月21日に説明会を開催する」という通知が届きました。一体、何を説明するの？こんな時、住民はどのように対応したらいいの？そもそも、この開発工事はわからないことばかり！そこで里山近隣の住民が日頃から不安や疑問に感じていることを弁護士さんに聞いてみました。

そもそも、工事は開発許可申請した図面の通りに行われるもの。
でも、今の工事は工事車両の進入口から計画と違っている！

例えば業者が擁壁に盛土をしたいと言うなら、それは許可された図面とは異なる工事になるので改めて名古屋市に許可申請をする必要があります。

工事内容を変更するのであれば、開発許可の再申請が必要なのに「変更届」という形で変えようとしています。
そんな手法を認める市の姿勢は疑うばかり。権利者である住民と業者が同意をすれば計画は変更してもいいと名古屋市はみなします。住民側の慎重な対応が必要です。

業者が今同意を求めていることは、本来であれば許可申請をする前にしなくてはいけないこと。
木を伐採して土を入れてしまえば、もうここまで工事が進んだから仕方がないと思うだろう、隣地住民から同意を得るのに手間がないと業者は考えて逆の手順を踏んでいます。

市が開発許可を出している以上、私たちが同意をしなければ工事ができないということはありません。ただ、業者の考えている工事（許可申請が出ているものと違う形）ができないから工事が進められないと言っているだけ。

ですから

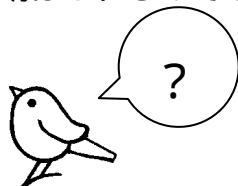
私たちの言い分を下げ、業者にとって都合のいい工事のお手伝いをするのではないのです！

また！

施工業者が変わったみたいなんだけど...

(工事入口看板表示より)

なぜ、施工業者が変わったの？
これからの工事はどうなるの？
住民に何か説明はされるのでしょうか？



次回 6月12日(日)午後5:30~7:00
「弁護士さんとお話する会」を開催します。

それまでに、わからないことがあればいつでもご相談ください。専門家と弁護士が誠意を持って対応します。
平針の里山保全協議会 伊藤 090(3589)5577

参加者からの質問より

工事が行われることで、日常生活に影響が出るのでは？2年間は続くといわれる工事。集中豪雨があたりしても、本当に安全なの？

業者は近隣住民に不安を感じさせてはいけなはずなのに不安の解消すらしていません。

擁壁は盛土をしたほうが強度が増すの？

防災の専門家に擁壁を見てもらいました。シティコーポ平針台の擁壁は、頑丈に作られています。擁壁に盛土をすると水抜き穴をふさいでしまい雨が降ると溜まった雨水で重さが増し擁壁に余計な力がかかってしまい擁壁が丈夫になるとは言い難いそうです。

業者の甘い言葉にご注意！



1. 口約束はしない！ 書面でもらうこと。
2. その場で即答しない！ 考えてから後日返事をする。
一旦回答は保留する。それは被害を受けないための鉄則。記憶したりメモをしたり、説明は聞か「回答は後日こちらからします。」と言うこと。返事に期限はありません。
3. ご近所同士で情報交換を密にとること。
業者の話は、もしかしたらお隣でした話と違っているかもしれません！
4. 市とのやりとりを業者任せにしない。
業者を通すと住民の意向が市にちゃんと伝わっているかわからないので、直接、市に確かめるようにしましょう。

対応策

マンションの場合

所有権に関することは、個々で対応しても効力は発行されない。総会での議決によって対応。

戸建ての場合 個人対応になるので注意が必要！

ご近所同士で連絡を密にする。

「いついつ業者がうちに来たよ」「業者がうちでこんな話をしていたよ」と情報交換をしていると業者がご近所でした話と違うことに気づくことができます。

代理人をたてる。

「この方と話してください。個別に来られても困ります。」と言う。代理人は弁護士でも住民の代表でもいい。窓口を自分ではなくすることは交渉を拒否していることにはならない。きちんと代理人を立てているのは誠意ある対応。業者との交渉は委任状さえいただければ弁護士で対応します。費用はいただきません。

市と業者と三者で話をする。

開発のことは市が許可を出していることを考えれば市も利害関係者。きちんと顔を突き合わせて話す、自分が行政担当者と電話で話をするなど、慎重すぎるくらいに対応したほうがいいでしょう。

平針の里山保全協議会ホームページ

<http://www.wa.commufa.jp/~hirabari/>

平針の里山

検索



バケツ稲の田植えをしよう！

日時：5月29日（日）10：00～（雨天決行）

場所：宗宮宅前（平針黒石市民緑地を西へ入る）

参加費：無料

汚れてもよい服装で来てね！

